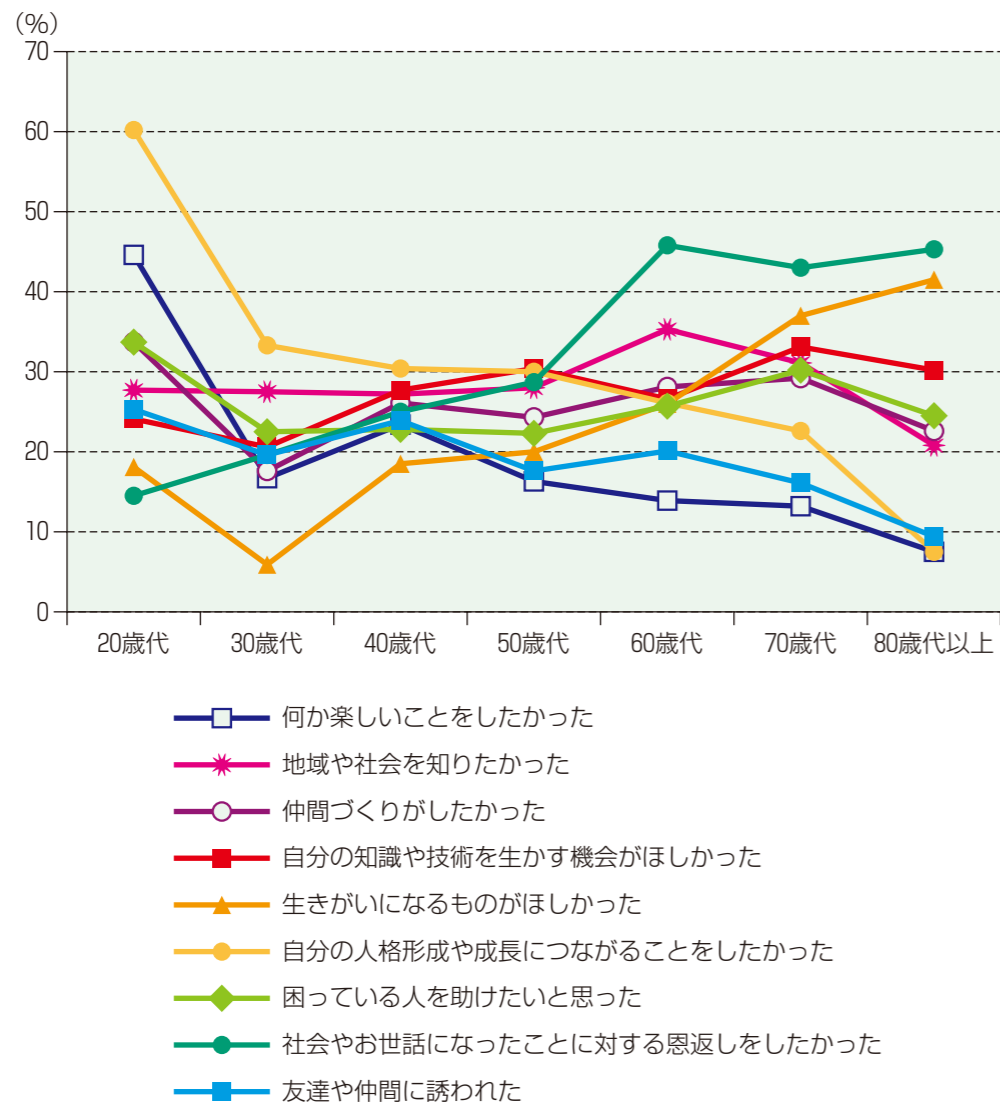


■現在のボランティア活動に参加した理由
(複数回答 対象：社会福祉協議会ボランティア登録者)



資料：(社福)全国社会福祉協議会「全国ボランティア活動実態調査」(平成21年度)



「ささえる」

■ワークショップ1

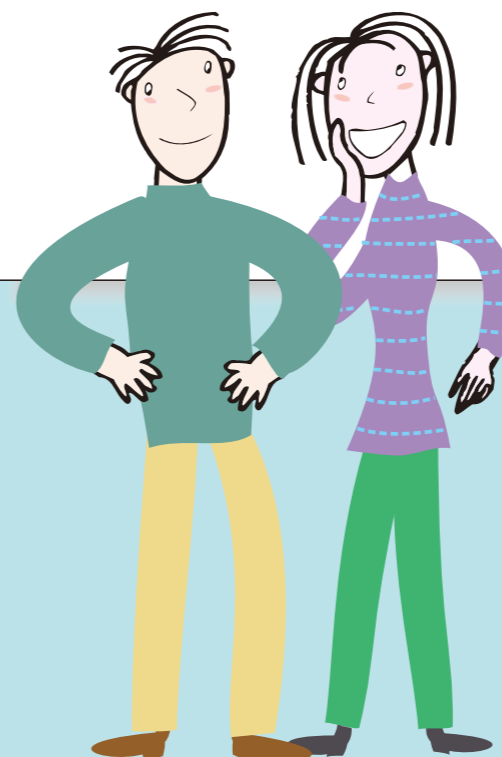
二組の会話

IとIIのやりとりの違いはなんですか？
話しあってみましょう。



[I]
A 今度の休みに映画に行こうか？
B うん
A 封切りされた〇〇はどう？
B いいよ
A そのあとで食事をしようか？
B そうだね
A いつものレストランでいいかな？
B そうしよう

[II]
C 今度の休みはどこかへ行こうか？
D うん、そうだね
C 何がしたい？
D じゃあ、映画でもどうだい
C どんな映画がいいかなあ？
〇〇がおもしろそうだって言っていたんじゃない？
D うん、でもそれよりも□□がみたいなあ
C このあいだ、テレビで予告編をやっていたよね？
D あのシーンがすごいんだよ



■ワークショップ2

- 1 2人1組になって、聴く人と話す人を決めましょう。
5分間したら交代します。



- 2 話す人は、自分が一番関心をもっているものについて5分間話し、
聴く人はそれを批判せず共感して聴きます。
質問などは一切せず、聴くことに徹しましょう。



- 3 役割を交代して、2と同じワークを繰り返し行います。



- 4 別の1組と合流して、
4人1組をつくります。



- 5 4人がそれぞれ、相手から聴いた話を、あらたに合流した2人に伝えます。
(「・・・さんは・・・だと感じられました。」というふうに)

- 6 相手の話がよく聴けたか、どんな時に話しやすかったかなどを
ふりかえってみましょう。

■エピソード

安子さんは、毎月1回放課後の教室で子どもたちに折り紙を教えています。

子ども：「ねえ、もう折れたよ。」

新しいのを教えて。」

安子：「本当にじょうずになったねえ…。」

この次までにおばちゃんも

新しい折り紙を覚えてくるからね。」

子ども：「折り紙をしているときは楽しいんだ
けれど…。」

安子：「勉強だっていっしょうけんめい
やらないとだめですよ。」

子ども：「…うん。」

子どもたちが帰った後、PTAの役員会帰りの
保護者の一人が顔をみせました。

保護者：「いつもお世話になっています。うちの子は、折り紙を教えてもらうのを本
当に楽しみにしているみたいで…。」

安子：「よくがんばったのでじょうずになりましたよ。」

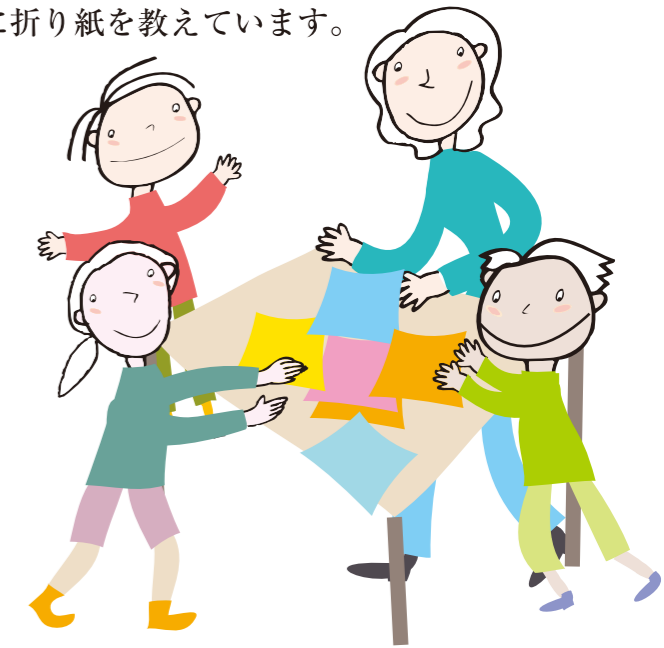
保護者：「でも…。家ではいらいらしたり、言うことをきかなかったり…。
どうしたらいいのかと気になっているんですが…。」

安子：「どの子どもでもそんな時期があるものですよ。」

保護者：「今日はどんな様子だったのでしょうか。」

安子：「楽しそうでしたよ。この次のときに、
親の言うことをきくように私がよく言って
きかせておきますから大丈夫ですよ。」

保護者：「……………」



話しあいのポイント

- 安子さんと子ども、保護者のやりとりについてどう感じましたか？

- 他人と接し、対話していくために必要なものとは何でしょうか？

- 親や子どもをささえるために何が大切でしょうか？